

大人も子どもも ヘルメット



区内では、自転車に関わる事故が多く発生しています。
大切な命を守るためにも、正しい方法でヘルメットを着用しましょう。
区では、ヘルメットを割引価格で購入できる補助制度を行っています。ぜひ、ご利用ください。

問合せ 生活安全課交通安全係 ☎内線489

自転車乗車時のヘルメット着用は努力義務です

令和5年4月1日から、道路交通法の改正によって、自転車に乗
るときのヘルメット着用がすべての年齢で「努力義務」となりまし
た。

都内で発生した自転車乗車中の事故で亡くなった方のうち、約7

割の方が頭部に致命傷を負っており、ヘルメットを着用していた場
合は、事故に遭ったときの致死率が半分以下でした。

自身や家族の命を守るためにも、自転車に乗るときはヘルメット
を着用し、安全運転を心がけましょう。

2・3面で、ヘルメットの正しい選び方等を紹介します

▶命を守る自転車用ヘルメット

警視庁の発表では、自
車乗車中の交通事故で亡
なられた方の約7割は、頭
部に致命傷を負っており、
また、ヘルメット非着用時
は、着用時に比べ致死率が
約2.3倍高くなるとされて
います。

先日、自転車用ヘルメッ
トをかぶっていたことによ
り命が助かったという高校
生のニュースがありました。
た。かぶっていたヘルメッ
トは事故の衝撃で割れてし
まい、医師からは、「ヘル
メットをしていなかったら
助からなかっただろう。」と
言われたとのことでした。
このことから、頭部を守
ることの重要度をうかがい
知ることが出来ます。

このような状況の中、令
和5年4月1日から、すべ
ての自転車利用者に対し、
ヘルメットの着用が努力義
務化されました。

区では、区内対象店で区
民の方がヘルメットを割引
価格で購入いただける制度
を、5月から開始していま
す。かけがえのない命を守
るため、「もしあのときヘ
ルメットをかぶってさえい
れば」ということにならな
いよう、自転車に乗る際
には、ぜひともヘルメット
の着用を習慣づけていただ
きたいと思えます。

交通事故はいつ誰の周り
で起こるか分かりません。
今後も、区民の皆様、警察
署とともに、安全な街づく
りに取り組んで参ります。



荒川区長
にししかわ たいいちろう
西川 太一郎